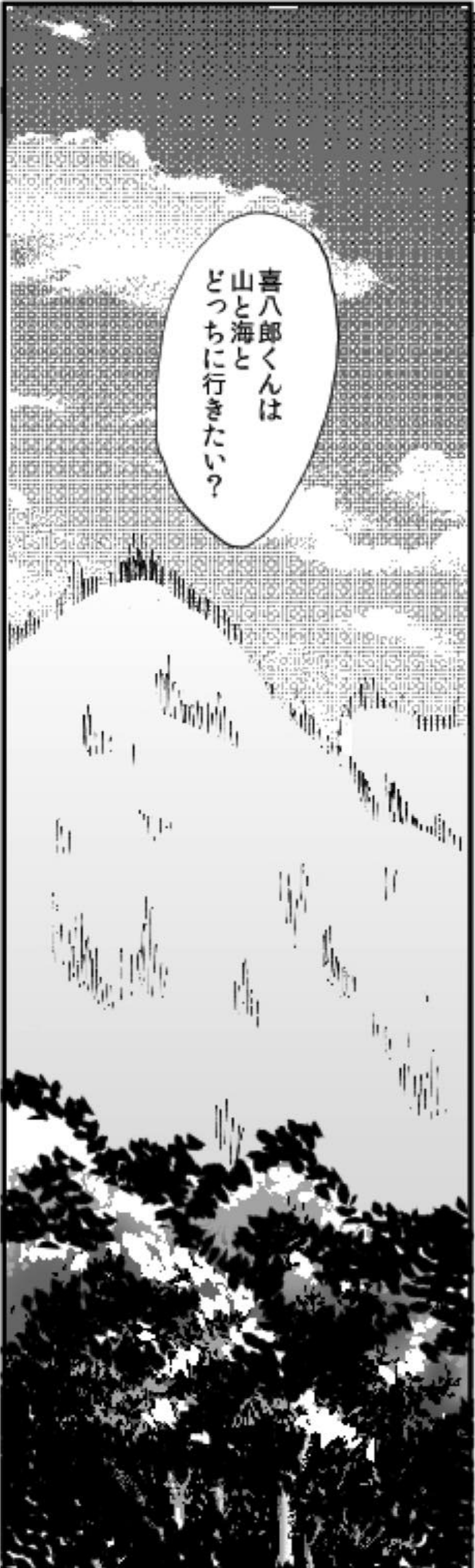




食べられる魚に

成人向

弐



喜八郎くんは  
山と海と  
どつちに行きたい？





タカ丸さんの涙の味を  
思い浮かべた

…海

あ、  
聞き流して

ふむふむ  
綾部喜八郎は  
海派…と

何してるんですか？

そんなもの  
タカ丸もして















作法委員会って  
委員会活動で  
海に行くんでしょ？

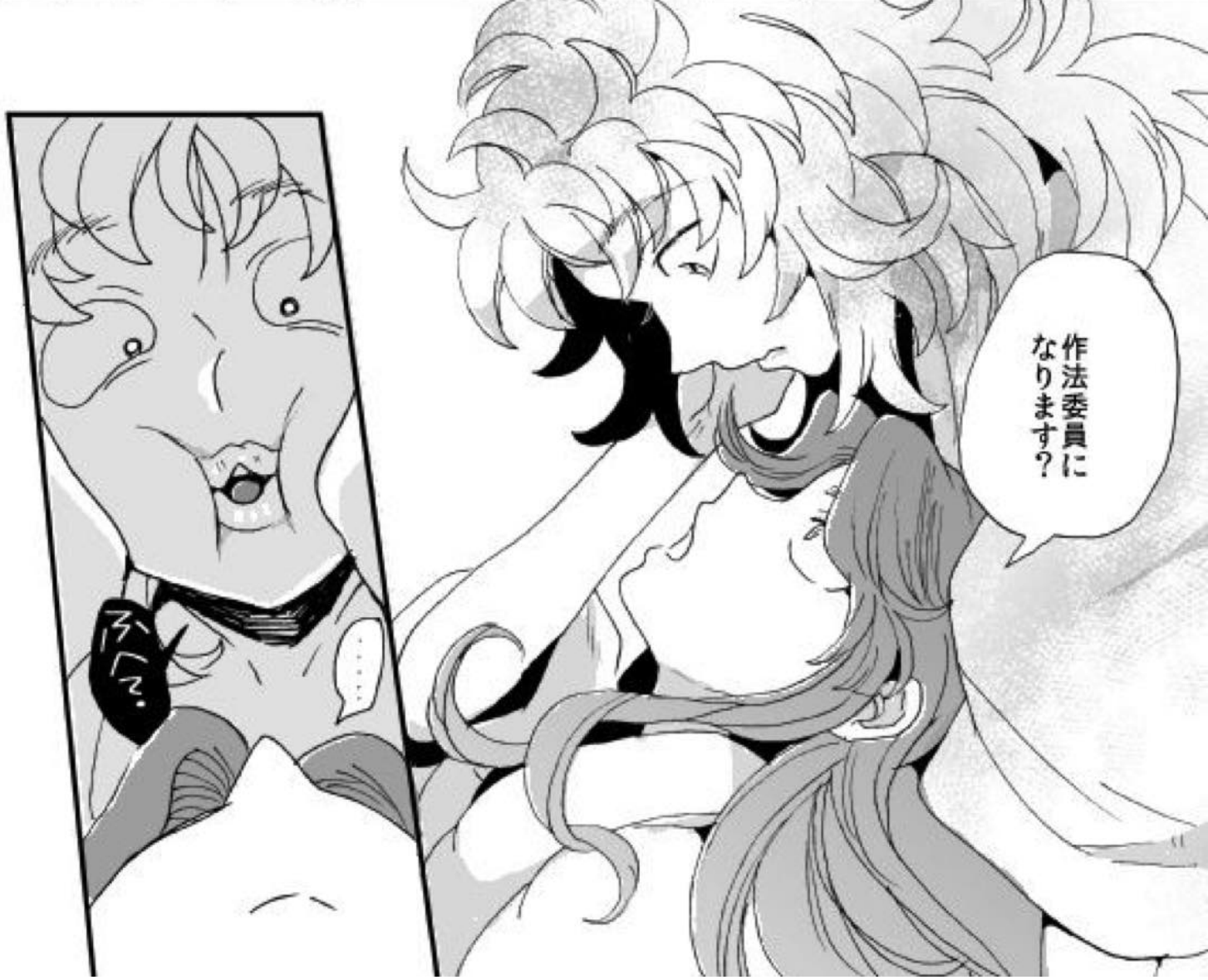
いいなあ！

火薬委員会も  
そういうの  
あったらしいのに

ええ まあ

じゃあ

作法委員に  
なります？









また今度ね



……面白くない

タカ丸さんの  
涙の味を知って以来

幾度も幾度も  
同じ夢を見てしまう程



得体の知れない  
毒に侵されたように

切り取られたその場面を  
何度も夢で繰り返した

どうして  
こんな人が  
気になるんだろう

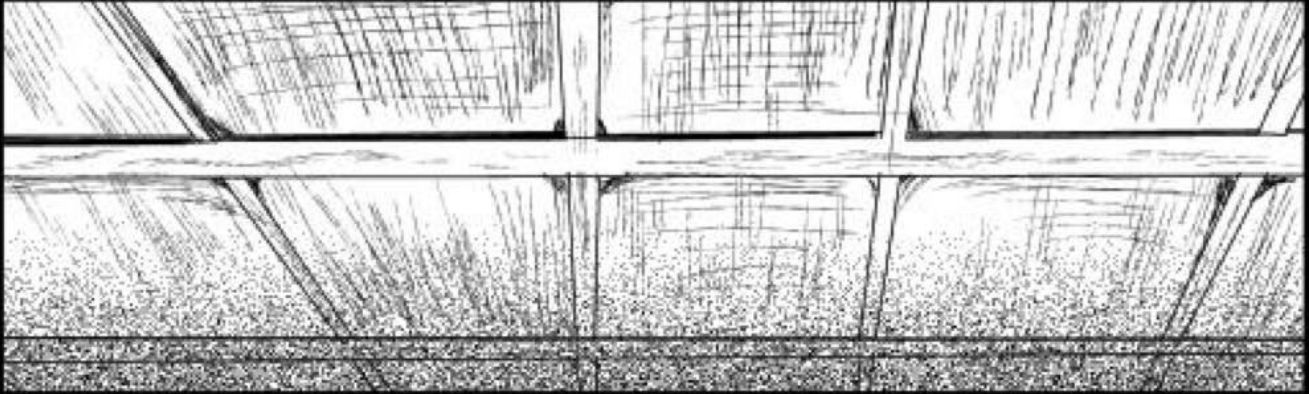


何かが変わる訳  
でも無いのに  
同じ行為を繰り返す

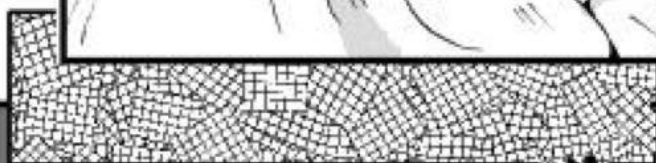






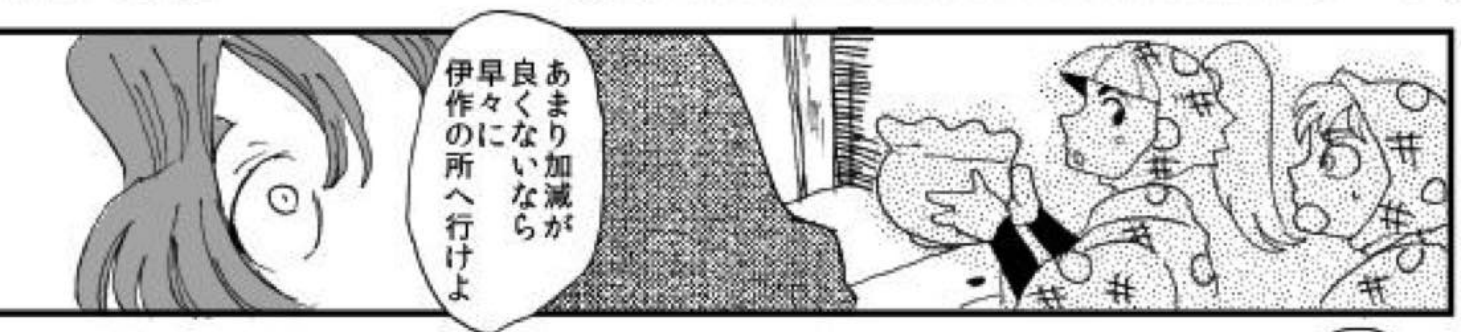






カラン

















何だ…  
タカ丸さんと  
アホの  
一はか



そ そんなに嫌?

嫌ですー!



でも  
かつこいいよ

嫌  
ー!



タカ丸さんは  
誰とでも仲良  
なれるな



なまなま

やあやあ



しかし  
何というか

ほーい  
もんごまい





自分が解らなかつた

あの目も  
あの言葉も

あの笑顔も  
優しさも

皆に平等に配られる  
その一欠片でしか  
無いなんて

接する人が増えて  
選択肢が広がって…  
隣にいるのは  
僕だけじゃ無くなったと

そんなこと  
知っている筈なのに

それで 良いのに

こんなに  
動揺するのは

あの人の心を  
溶かし込んだ  
塩辛い毒のせいだ

…ぼっかみたい

気分が悪い







どうした  
全然食べて  
ないじゃないか



おばちゃんに  
怒られるぞ



うん?  
うん?

さっきの腕立てで  
ばてたのだから?

おばちゃん

大丈夫か?



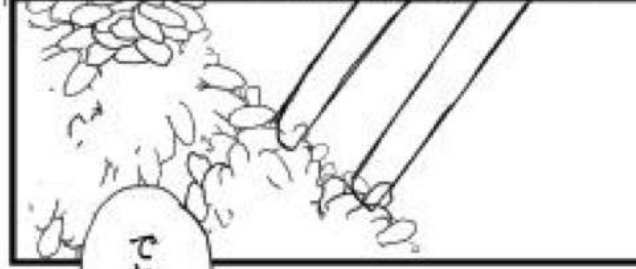
丁度良かった!

ズズズ

どうしたんですか  
そんなにはしゃいで



あ

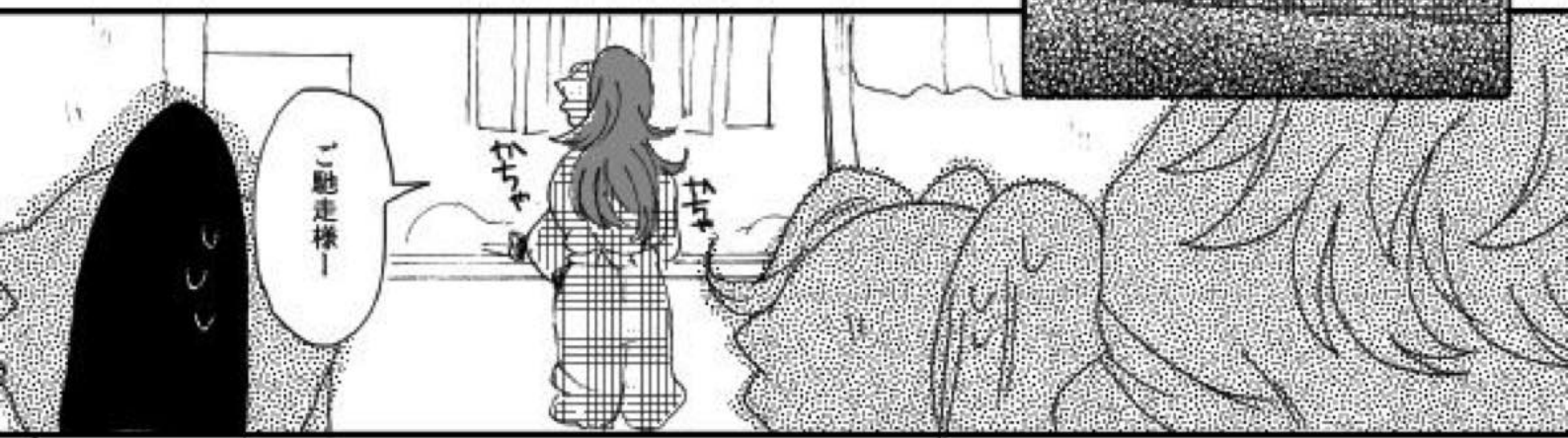


でねー



あ

あ









何もかもが



不快だった





# 怖い

知らない感情に  
侵食されて

はー…

自分が  
自分でや無くなってる

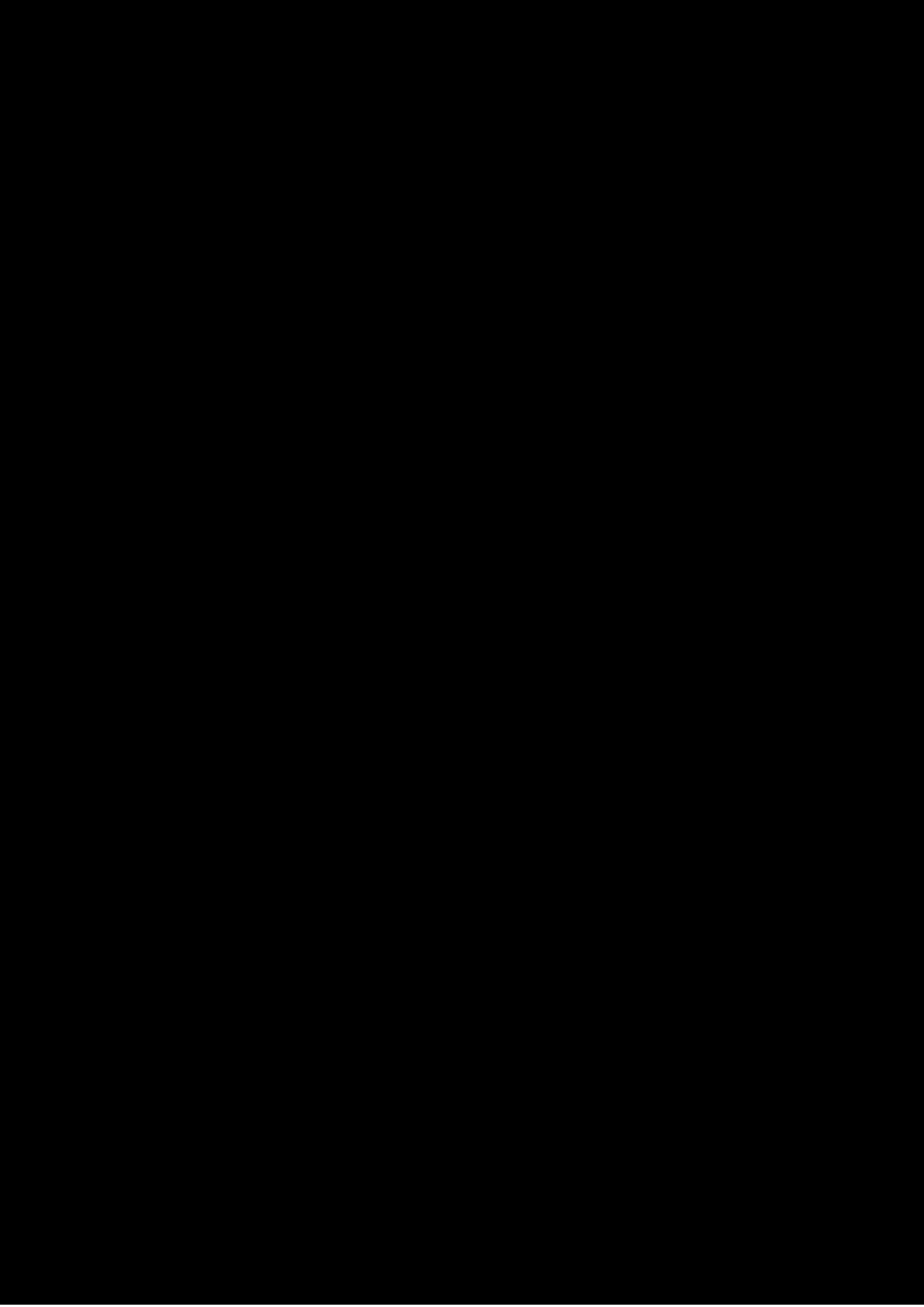
はー



はー  
はー  
はー

何故

不快感が消えない



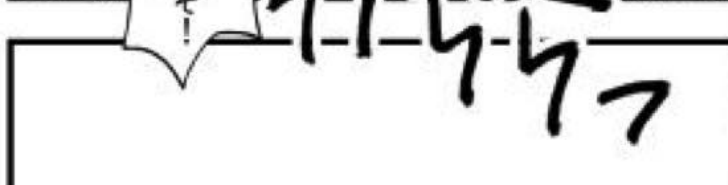
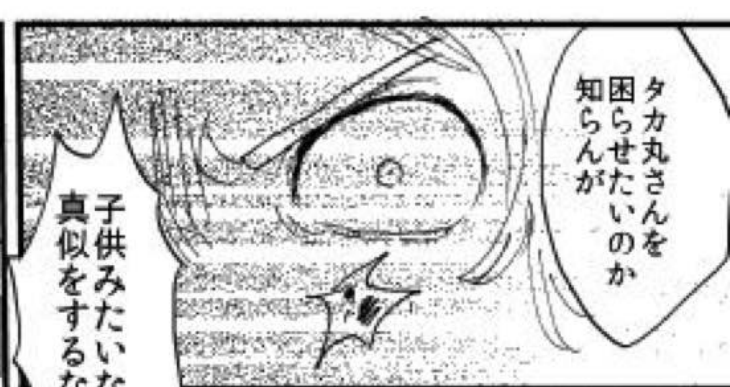






いい加減にしろ!







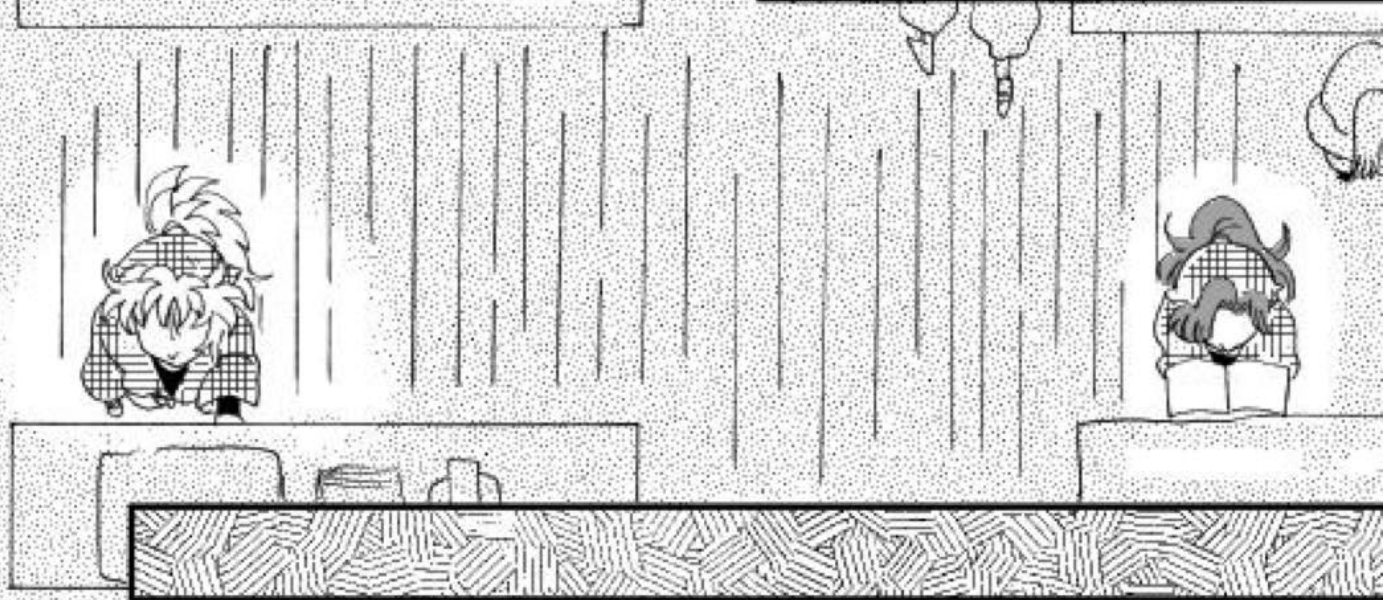




成り行きで  
図書室に  
来ちゃったけど  
特に読みたいものは  
無いなあ...





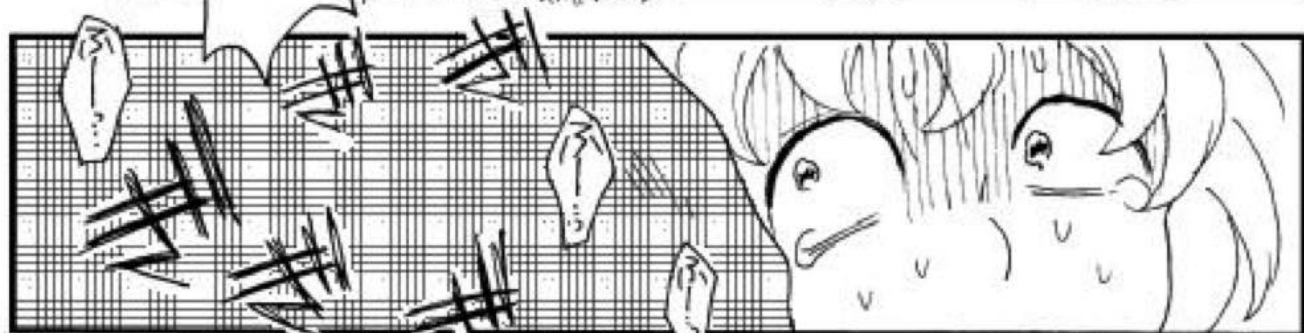
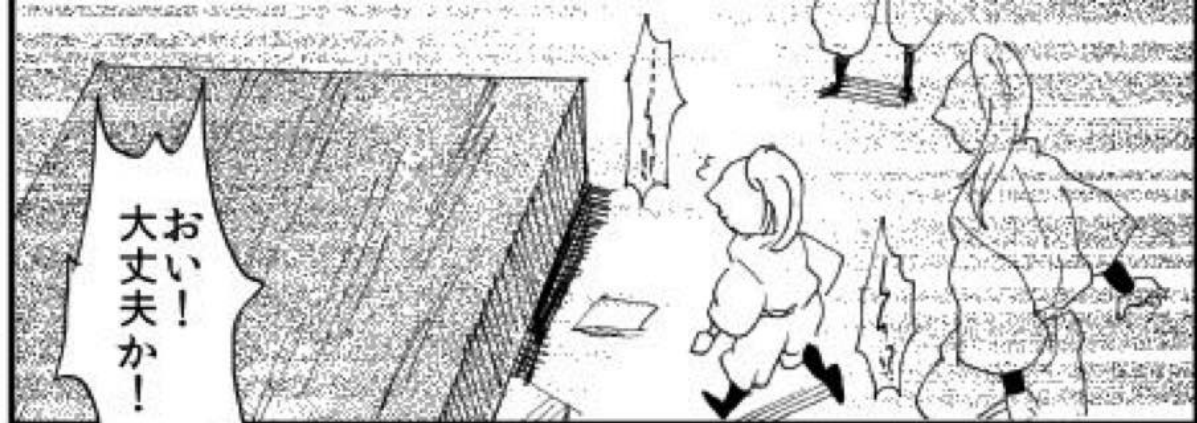








カッ!!









…骨は  
平気なようだな

はあ…

…木の破片が  
刺さったようだな

…指は動くか?



…貰せ



ちよつと  
待った!

それなら  
おれが一緒に…

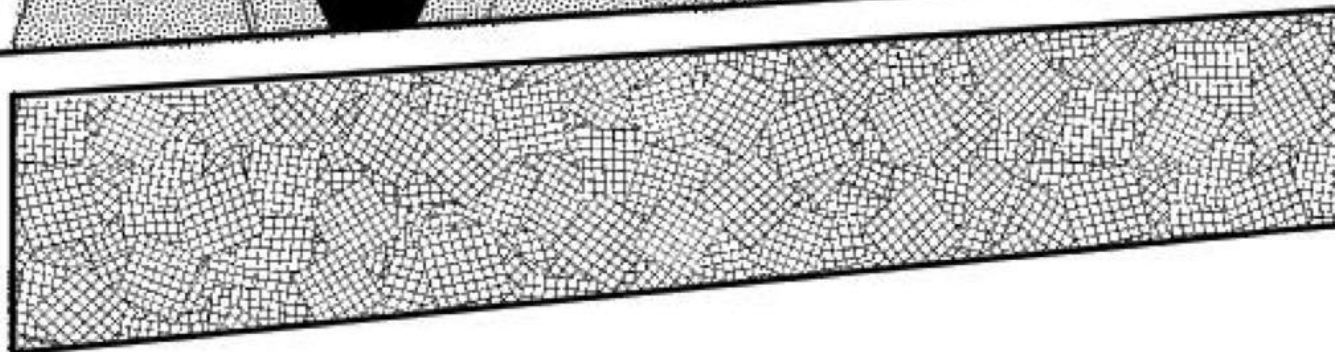


…縫う程でもないが  
伊作の所へいけ



抜くぞ





保健室

お大事にー

おたん...

は!

...何してるんだろ

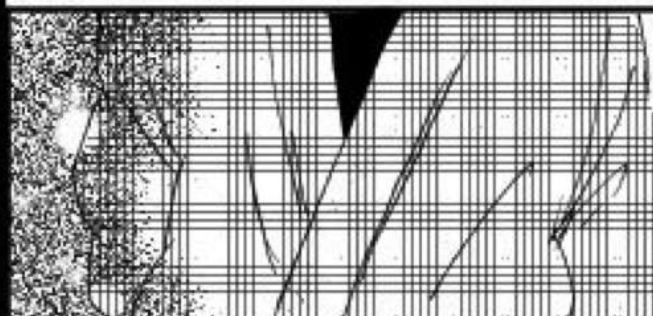
喜八郎くん

もう  
踏み込まないって  
決めたのに

ギョッ...

...













待って



…話は済んだ様なので  
僕はこれで



うん



そんな言い方…っ

…それともまた  
誰にでも振りまく  
見え透いた甘言で  
絆そうとするんですか？

…本当はちっとも  
心配なんてしてない癖に



…別に貴方のせいじゃないし  
僕が勝手にやったことです  
こう言えば満足ですか？



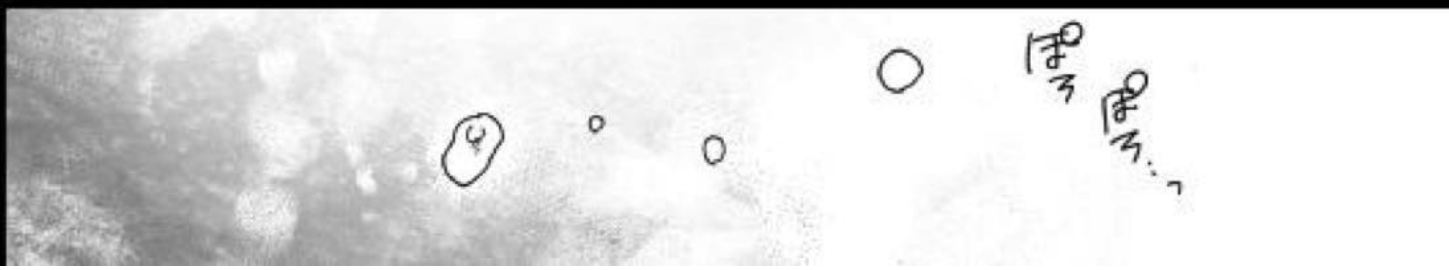
待って…そんな…  
おれは…本当に心配で  
…申し訳なくて…  
お礼が言いたくて…それで…





…そんなの…違う…  
違うよ…

何で…そんな…  
酷い事…  
言うんだよお…





本当…  
自分が嫌になるよ



…お大きな声出して  
…ごめん…



失敗ばかりで  
…自分でも  
格好悪いなあって思うし

年上なのに鈍くさいし  
頭も悪いしさ…  
綾部くんが呆れるのも  
…無理ないよ



皆に  
迷惑かけちゃうからさ

だからせめて笑って  
何とも無いって  
顔しないと



でも失敗する度に  
泣いてたら  
惨めなだけでしょ？







君の隣に…立ちたくて

君にたよらなくても…  
大丈夫なように…  
一人で…上手く  
やっけて行けるって

…頑張った…つもり  
…だった…んだよお…



ごめんね…  
…ごめんね…

嫌いに  
ならないで…



教えて  
どこが駄目だった？

…なおすから…頑張るから…



おれ…馬鹿だからさあ…  
教えてもらわないと…

君が怒ってる理由さえ  
見つけられない





これが事だったの  
望んだか  
だろうか



ごめん…  
…なさい…

これが



…ごめんなさい

そばに居たいなんて  
思ってた…ごめん

勝手に  
決めつけて

一人で納得して  
怖がって

滅茶苦茶に  
傷つけて

全て無かったことに  
してしまおうなんて



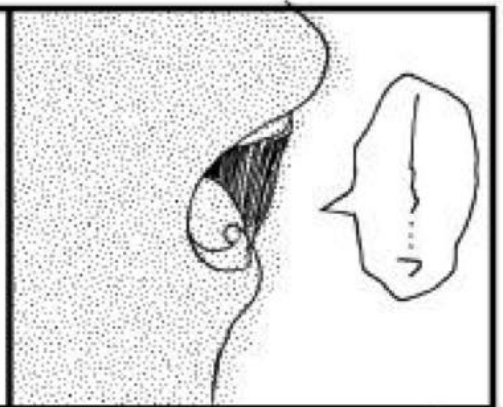
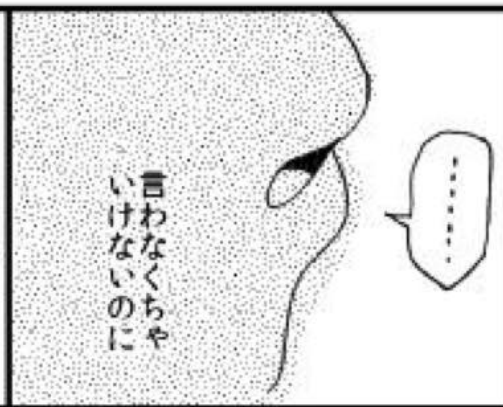
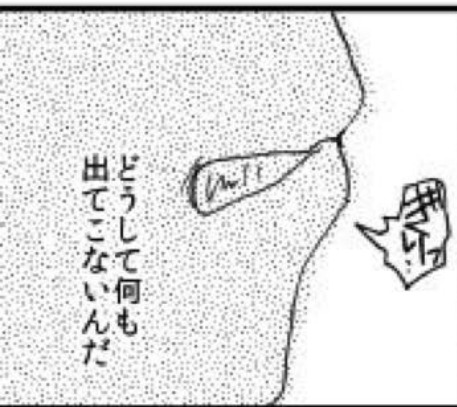
そんな事  
…望んでない



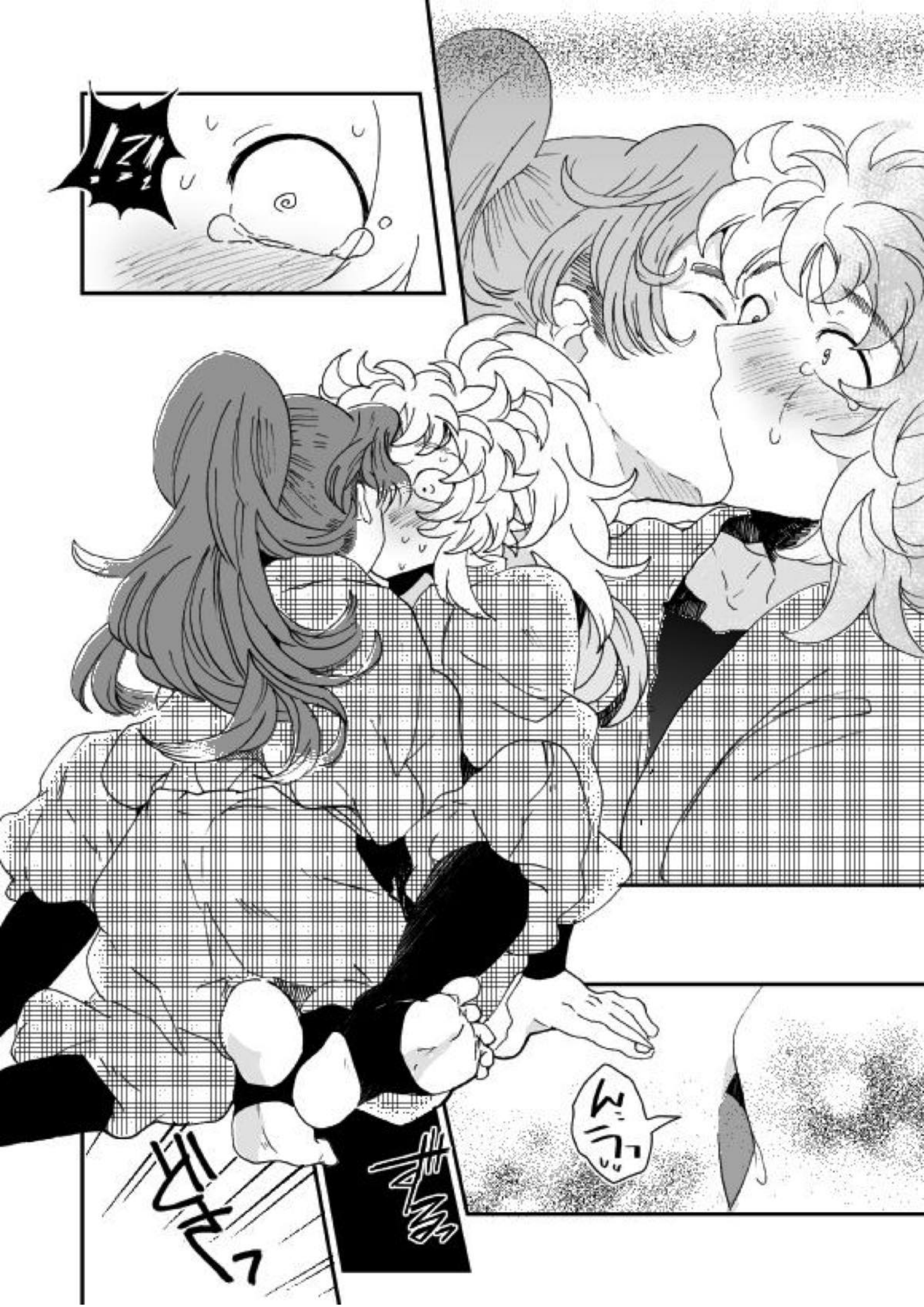
違う…  
…ぼくは…

タカ…丸さん

おれん







IZI!

IZI!



…すみません  
他にどうしていいか  
解らなくて

…怖かったんです  
馬鹿みたいだけど



…嫌なら

ずるる..

殴って下さい



…タカ丸さんを  
取られたみたいで  
…否 貴方に親しい人が  
出来る度に

離れていくような気がして…  
不安で焦っていたんです…  
…今まで他の人に  
こんな事思ふこと無かったし…



…最近  
おれを無視してたのって…  
もしかして…

サキキキキ

サキキキ

…  
身もろもろ  
みませし



貴方なんか  
どうでもいいんだって  
自分に言い聞かせようと  
してたんです

…結局  
…無理でしたけど



気が狂いそうになる

…何をしても歯痛のように  
貴方のことが頭から  
離れないんです

貴方が他の誰かと  
仲良くしているだけで  
腹が立つ  
他の誰かのものに  
…など考えるだけで

こんなの…  
生まれて初めてで  
…どうしていいか  
…わからなくて  
…僕が…  
…僕じゃなくなりそうで  
…怖い

…からだがい思い通りに  
動かなくて  
…息が…できない

…濡れて  
…しまいそうだ



……こんなに  
なっちやって…



…今だって  
さっきの口吸いだけで

しやる…

……



……



……



き  
喜八郎くん…

……



最初は…  
一際目立つ  
不思議な子だって  
おれも最初は  
それだけだったんだよ



タカ丸さ…

……

……







...その手じゃ  
...しんどい...でしょ...??  
...おれにやらせて





タカ丸さんの中...  
暖かい...

あは...すげ...  
体の...裏と表を  
ひっくり...返され...そ...

愛おしい  
おん...



痛む??

どうしよう



ちゅ

...ごめん

知らない表情を  
知る度に

泣かないで



好きだよ



まるで  
溺れるように



深みに嵌って







あ！  
波の音が  
聞こえる！

あんまり急くと  
転びますよー

大丈夫  
大丈夫！

わあっ

お







すげーっ!



！寒まてんだ

ぎやあっ！  
冷たっ!



だって喜八郎  
海に行きたかったんでしょ?



いいんですかあー?  
は組の人達と行くんじや  
無かったんです?

その子達とは  
山に行くことにしたから  
だいじょーぶ!









もつと  
貴方のことを  
知りたくて



連れ出して欲しい

ばいばい



しょっぱい!  
マジしょっぱい!

きつと  
後悔だけはしない

ミタカ丸さん



僕は



一緒に  
泳ごう



僕も貴方のこと

海を望む

好きです

